

令和3年度第1回千葉県男女共同参画推進懇話会 開催結果概要

- 1 日時 令和3年8月30日（月） 午後2時00分～午後2時50分
- 2 場所 千葉県庁議会棟1階第1・第2会議室
Web会議（Zoom利用）
- 3 出席者 萩原委員（座長）・林田委員・井出委員・寺口委員・山崎委員・依光委員・
中谷委員・中島委員・有馬委員・實川委員・高橋委員

※以上11名

4 議事の概要

(1) 報告事項

第4次千葉県男女共同参画計画の総括評価について

事務局から説明

資料1-1～1-5に基づき、第4次千葉県男女共同参画計画の総括評価について、説明が行われた。

- 資料1-1 第4次千葉県男女共同参画計画の総括評価について
- 資料1-2 第4次千葉県男女共同参画計画の体系図
- 資料1-3 第4次千葉県男女共同参画計画における指標の達成状況
- 資料1-4 第4次千葉県男女共同参画計画の外部評価方法について
- 資料1-5 第4次千葉県男女共同参画計画における重点的取組の取組結果等について

意見交換

(萩原座長)

ありがとうございます。

ただ今の事務局からの報告に関して、御意見、御感想等お願いします。

(有馬委員)

まず感想を述べる前に、今回の懇話会の報告が大変意義あるものだということを述べたい。

千葉県では令和2年度末で第4次男女共同参画計画が終了したが、そこへ至るまでには20年間の取組が実施されてきた。事業の評価については、平成18年度の第2次千葉県男女共同参画計画からスタートした。第2次から、第3次、第4次の計15年間にわたり、計画評価専門部会で事業の評価をさせていただいた。途中で、評価の方法が意見交換へ変更となったりしたが、全体の評価をみる機会は少なかった。個別事業の評価において各指標を課題としてみることはしてきたが、第4次計画の中で指標全体を評価する機会はなかったため、今回の懇話会において、個別事業の事業評価と同時に、計画全体の総括評価を振り返ることは大変意義のあること。今回の総括評価に当たり、資料整理に時間がかかったと思うが、我々が第4次計画から第5次計画に移行するに当たり大変重要であると思う。

(萩原座長)

ありがとうございます。第5次計画に向けた励みになりますね。他にいかがでしょうか。

(依光委員)

事務局の説明に感謝申し上げます。

私から質問をさせていただく。資料1-3中2ページの「No. 6 自殺死亡率（人口動態統計に基づく人口10万人当りの自殺者数）」で目標達成となっているが、この計画期間での女性の自殺死亡率の数字の推移をみると、平成26年度の計画策定時の12.7%から令和元年度には9.5%へ減ってきていたが、令和2年度には11.8%まで急に上がっている。これは、新型コロナウイルス感染症の影響によるものか。また、同指標は、今回目標達成となっているものの、この数字の推移は気を付けてみた方が良いと感じるが、どのように考えるか。

(事務局)

依光委員の仰るとおり、女性の自殺死亡率が平成28年度から減少傾向であったが、令和2年度には女性の自殺死亡率が上がっていることについて、私どもも認識している。今回のこの指標については、令和2年度に女性の自殺死亡率が上がっていることについて注視していく必要があるが、目標では減少を目指すこととしており、平成26年度の実績値よりも令和2年度の実績値が減少していることから、第4次計画の指標としては目標を達成したとして判断し、○(マル)を記載させていただいた。確かに、内閣府の報告等にもあるように、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により女性が非常に厳しい状況にあるという動向については、注視していかなくてはならないと認識している。

(依光委員)

わかりました。ありがとうございます。

(萩原座長)

ありがとうございます。続きましていかがでしょうか。御感想でも大丈夫です。

(寺口委員)

今回の評価に参加させていただき感謝申し上げます。

第4次計画最後の令和2年度が、新型コロナウイルス感染症の影響を非常に受けたのではと考えている。当協会においても、研修・会議が対面でできなくなり、急遽、WEB開催で対応したものもある。そのように、新型コロナウイルス感染症の影響があるなかで、これだけの成果がでてるのは素晴らしいと思う。一方で、オンライン研修等が増えるなかで、そういったところに対する支援も必要だったのかなと感じるが、そのことを伺いたい。併せて、今後、第5次計画の方にも新型コロナウイルス感染症は非常に影響してくるのではないかと考えるが、その辺りの考えも伺いたい。

(事務局)

オンラインの支援については、テレワークの導入を図る事業者への専門家派遣や、国の補助事業に上乘せする形で、事業者のテレワーク環境整備等に対して補助金を助成する等の事業を実施しているところ。また、第5次計画では、新型コロナウイルス感染症の影響について記述しているところであり、例えば、新型コロナウイルス感染症拡大により顕在化

した男女共同参画における課題として、非正規雇用労働者への影響、特に女性の雇用等の課題については、就労支援や相談支援をしっかりとやっていく旨を記載しており、引き続き取り組む予定である。

(寺口委員)

ありがとうございました。補足となるが、最近、保育園等で新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生していることに伴い、働く女性が子どもを保育園等に預けられない、または、濃厚接触者となった休業者が子どもを保育園等に預けられないといった問題が生じている。これは医療関係者だけではないが、陽性患者と接触した人の子どもを保育園等で拒否されることが起きていることから、その辺りも今後影響してくるのではと思ったことから発言させていただいた。

(有馬委員)

2度目の発言となり申し訳ないが、資料1-1総括評価についての円グラフをみた感想を申し上げたい。円グラフの23指標の達成状況を見ると、達成○(マル)、未達成(策定時より向上したもの)△(サンカク)、未達成×(バツ)、とあるが、それぞれの指標に深い意義や背景があり、未達成(策定時より向上したもの)△(サンカク)については、限りなく目標達成に近い△(策定時より向上したもの)(サンカク)があり、限りなく未達成×(バツ)に近い△(サンカク)、目標達成には届かないが計画策定時よりも向上した△(サンカク)もあると思う。総括評価として、23指標全体でみると、達成○(マル)が34.8%、未達成×(バツ)が21.7%というのは、これまでの20年間の積み重ねもあると思うが、後退しないでなんとか維持しながら進んでいるというところで、大事な円グラフだと思う。計画の目標を最終的にどこに置くのかというのは、それぞれの個別事業の目標をどこに置くかというところでも同様だが、計画全体をどのように目標設定するかは非常に難しいところであり、数字上だけで一喜一憂するものでもないと思う。20年経過して、第5次計画に移行したいま、1%あげるのは非常に難しいところであり、どうやって高止まり又は減速しながらも維持し続けるかということも意義が深いと思っている。また、未達成×(バツ)が21.7%であることについてのポイントとしては、基本目標が3つあり、「基本目標Ⅰあらゆる分野で男女がともに活躍できる環境づくり」では×(バツ)が0(ゼロ)、「基本目標Ⅱ安全・安心に暮らせる社会づくり」では×(バツ)が3つ、「基本目標Ⅲ男女共同参画社会の実現に向けた基盤づくり」では×(バツ)が2つあり、計5指標が未達成×(バツ)

なわけだが、それらについては、学校、家庭、職場に根強いものがあると考え。未達成の大事なポイントとしては、家庭においては、DVが人権侵害だということを理解していかななくてはならないという課題があり、職場においては、ハラスメントについてもどのように理解していくかという課題があり、学校においては、学校教育の場における男女の地位が平等かどうかという課題がある。家庭、職場、学校というところに男女共同参画の根強いものがあって、これら日常のところの意識の変革をどのようにしていくかというのが、人を動かしていくというところで根強い困難さがあるなということ、今回の結果を見て感じた。

(萩原座長)

貴重な御意見ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。

非常に丁寧な報告でした。色々な御意見・御感想ありがとうございました。

最後に私から。第4次千葉県男女共同参画計画までに色々な御苦勞があって、それをしっかり評価し、いまお話があったように指標を1%上げるのも難しい中で色々成果も上げてこられて、非常に進捗が見えたと感じた。第5次千葉県男女共同参画計画でも引き続き取り組んでいただくわけだが、国の第5次男女共同参画基本計画でもSDGsが新たに位置付けられたところであったり、そのほか、本来達成できることに新型コロナウイルス感染症が影響してしまうなど第5次千葉県男女共同参画計画においては予定通りの事業が本当にできるのかまだわからない状況ではあるが、その状況下でも粛々と男女共同参画の推進に取り組んでいただければと思う。また、我々もサポートしていきたいと思う。

(萩原座長)

その他、よろしいでしょうか。

(各委員)

なし。

(萩原座長)

以上で、本日予定していた全ての内容を終了する。